

彼は『これ』は復讐ではない、と言ったの最終回結末に関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	彼は『これ』は復讐ではない、と言ったの最終回結末に関するアンケート調査
調査対象	彼は『これ』は復讐ではない、と言ったを読んだことのある10代～50代の男女6名
調査期間	2025年8月1日～2025年8月6日 2026年4月23日～2026年4月24日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 彼は『これ』は復讐ではない、と言ったの最終回の結末を予想してください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	1人
30代男性	0人
30代女性	2人
40代男性	0人
40代女性	1人
50代男性	2人
50代女性	0人

Q2: 彼は『これ』は復讐ではない、と言ったの最終回の結末を予想してください。

とりあえず、仇討ちは全て達成されるか、最後の一人だけの達成されずに終わるかのどちらかだと考える。復讐や仇討ち系の漫画はだいたいこのパターンなので同じ感じだと思う。龍吉の現在の様子によっては話の展開がかなり変わっていきそうだと思います。

仮面男と周の相打ちで終わるのではと考えています。周が持っている拳銃の弾数を数え、空になったのを見計らって攻撃したことでこれがうまい具合に奇襲となってくれました。仮面男優勢になったものの、周はそのショックで覚醒っぽい感じの展開になりそうなんですよね。仮面男は周を殺したと思って油断しているところ、弾を補充した周に打たれてダブルKOの相打ち。その後警察の捜査がノートにまで手が回り、どういう経緯で起こった事件なのかが白日の元にさらされる。こうして加害者達は既に死んでいるだけでなく、社会的にも殺されるっていう感じで終わるのではないと思います。

やっぱり覆面男の正体が誰だったのかわかる展開は必ず用意されていると思いますね。大方の予想では小嶋龍吉ではないかという声が多いですが、私は実は違うような気がしています。物語の終盤で何故か龍吉と覆面男が対面しているシーンがどこかに差し込まれそうな気がしていて、内心ちょっとドキドキしています。予想では覆面男は龍吉に復讐を依頼された誰かで実は2人の間にお金が発生していたなんて衝撃の展開だったらとても面白いですね。

龍吉(仮)が加害者全員に制裁を加えて仇討ちをし、龍吉本人に報告に赴くと思います。その場所は墓なのか、病室なのか、はたまた記憶を失った別人として生活している場所なのか…。その後龍吉(仮)は仇討ちの代償を自分に課し自ら命を絶つのではないかと思います。そして最後に龍吉(本人)がどこかで笑ってくれると良いなと思います。

不気味な仮面をかぶった謎の人物は、加害者とはいえ5人も人間の命を無残に奪っているのだから、敵討ちを無事終えても、その後平穏な暮らしを送れるとは思えません。そのため、最終回では渋根と相打ちになるか、もしくは自決するかして、謎の人物も命を落とすのではないのでしょうか。

渋根権蔵が、息子の不始末を公にしたいくないという思惑から裏で手を回したことで、警察は今回の事件から手を引くことになります。その結果、覆面男に捜査の手が及ぶことはなく、事件は闇に葬られました。犯人である覆面男は再び一般人として日常へ戻り、何事もなかったかのように平穏な日々を送ることになります。しかし、この結末が新たな火種を生むことにもなりました。今回の事件に影響を受けた小野川が暴走し、自らの手で悪を裁く存在へと変わります。正義とは何か。その在り方が揺らぎ始める、次なる展開を予感させる締めくくりで終わるのではないかと予想します。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス